

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍
(一九)

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍（一九）

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

028

調査部長

新京支社經由

關參滿發第五九號

鐵道總局長

經理部長

總務室人事課長

寫字 濟

滿鐵總文

滿洲開拓根本政策決定ニ關スル件

昭和十四年一月十日

關東軍參謀長 磯谷 廉介

滿洲鐵道株式會社總裁 松岡 洋右 殿

首領ニ關シテハ其ノ方策確立ニ關シ格別ノ考慮ヲ煩セシムル處今般日本機關
係者トノ協議懇談ノ結果ニ基キ別冊基本要綱ヲ以テ現地ニ付致シタルニ
付承知相成度

追テ右ニ伴フ各項具體要綱ニ就テハ引續キ檢討確立スルコトト致度
尙來ル三月下旬東京ニ於テ適宜會議開催方促進ノ豫定ニ付爲余

調査部長

調、庶務課長

經濟調査役

庶務係

業務係

關東



滿洲開拓根本政策基本要綱

昭和十四、一〇
關東軍司令部

第一 基本方針

滿洲ニ於ケル開拓政策ハ東亞協同體具現ノ爲ノ道義的亞太陸政策ノ據點
ヲ培養確立スルヲ目途トシ原則トシテ日本ニ於ケル移民政策ノ一環トシ
テ特ニ日本内地人開拓移民ヲ中核トシ各種開拓並原住民トヲ調和シ民族
調和ノ達成、國家組織ノ鞏化並産業ノ促進ヲ圖ルヲ嚆矢トシ兼テ人口
問題及農村問題ノ解決ニ資シ以テ日滿不可分關係ノ強化并ニ精神ノ鞏現
ヲ期スルモノトス

第二 基本要領

- 一 右一般方針ニ則リ日滿分擔部門、日滿協力部門ノ各責任分野ヲ確定
スルト共ニ其ノ間一貫セル脈絡ヲ保持シ以テ日滿ヲ貫ク滿洲開拓政策
ノ統制發展並圓滑ナル實施ヲ期スルモノトス特ニ開拓民ノ訓練指導ノ
二元化ヲ避ケ其ノ精神、民族協和ノ理念徹底ニ更ニ積極的ノ方途ヲ講
スルト共ニ指導員ノ補充養成ニ付應急並恒久ノ對策ヲ確立ス
- 二 各種開拓民ノ勸誘的擴充ヲ期シ其ノ實行ヲ促進ス尙各種開拓民ノ勸ニ
付適當ナル調和ヲ保持セシムルモノトス
- 三 日本側ニ於テハ滿洲開拓民ノ募集、訓練、送出、助成、保護、詮衡

- ニ付合理的の方策ヲ講シ、特ニ官民一途ノ總力的な活動ヲ圖リ以テ東亞協同體具現ノ爲ノ南洲開拓民部門ニ於ケル活動員體制ヲ確立シ努メテ奮起良ナル者ノ大賞ヲ授ケ、其ノ功績ナル者ヲ表彰スルモノトス
- 四 加シテ於テハ開拓民ノ一元化ヲ圖リ開拓地取ノ整理、平分、整方式及開拓民移住、居住民輔導等ニ關シ刷新の方策ヲ講シ、特ニ開拓民取扱諸機關ノ責任分野全一的機能發揮ノ爲ノ調整強化ヲ行ヒ以テ民族協和ノ積極的達成トシ家族職ノ強化トヲ期スルト共ニ故ニ民族別差別待遇乃至割愛ノ弊ニ陥ルヲ戒ムルモノトス
- 五 開拓民ノ福利増進ノ道トス
- (一) 開拓民ノ區別及居住ニ付テハ
- (1) 日本内地人（國土人ハ之ニ準ス）ニ在リテハ
- (イ) 開拓農民（獎勵、集合、分散）
- (ロ) 生産的開拓民
- (ハ) 商、工、官、其ノ他ノ特殊開拓民
- (ニ) 開拓青年勇家
- (三) 原住民ニ在リテハ
- (イ) 原住民ノ国内開拓移動
- (ロ) 日本人開拓民移住ニ伴フ輔導

等ニ分チ之等ノ按配ヲ適切ナラシメ日本内地開拓民ハ差當リ原則トシテ北滿方面ヲ主トスルノ外全滿ニ於ケル交通、産業開發上ノ重要地點等ニ定著セシムルモ、理想トシテハ廣ク分散シ各地ニ於ケル民族協和ノ中核的分子タラシムルコトヲ期ス

尙維人開拓民ノ主任、内地人ノ安定、原住民ノ嚮往、内地開拓移動ニ付更ニ經濟的ナル助成輔導ノ方途ヲ講ス

(二)

開拓用地ノ整備ニ關シテハ原則トシテ未利用地開發主義ニ依リ之ヲ經營トス

開拓用地ハ之ヲ國家ニ於テ管理スルモ其ノ管理業務ニ付適宜有效適切ナル措置ヲ講スルモノトス

(三)

開拓用地ノ利用開發ニ付テハ必要ナル濕地干拓、アルカリ土ノ利用、森林原野ノ開拓等ヲ積極的ニ遂行スルト共ニ原住民轉住助成南滿方面ニ於ケル集約農法化ヲ企圖ス

特ニ利水、干拓事業等ノ機能及其ノ運營、取得土地ノ暫定的利用方策及開拓地區内ノ資源開發ト開拓事業トノ調整ニ著意ス

(四)

國家ニ於テ收用セル開拓用地ノ配分ニ就テハ其ノ利用區分ヲ適正ナラシムルト共ニ個人ニ配分セラル土地ニ付自由ナル私有權制度ノ弊ヲ

匡正シ之ニ一定ノ制限ヲ加ヘ以テ營農ノ根據ヲ確固ニシ以テ國家ノ
目的ニ即應スル理想的協同社會規範ノ確立ヲ期ス

④

原住民ノ輔導ニ關シテハ

(イ)

開拓用地區内ノ原住民ハ開拓民ノ移住ニ依リ可成移轉セシメサルヲ原則トシ已ムヲ得ス移轉セシムル場合ハ物心兩方面ヨリ其ノ生活安定ヲ保證ス

(ロ)

原住民ノ國內開拓移動ハ努メテ日本内地人開拓民及朝鮮人開拓民トノ調整ヲ圖リ之ヲ統制ス

⑤

日本内地人開拓農民ノ指導經營ニ就テハ特ニ滿洲開拓政策ノ核心トシテ其ノ健全ナル哺育發達ヲ期スル爲土地、増税、移住形態ト民族結成、行政及經濟組織、農業經營軍事の建設トノ關聯等各般ノ事項ニ付國家農政目的ニ即應シ其ノ基礎制度ヲ確固不動ナラシムルト共ニ其ノ形態組織ハ努メテ簡素ナラシメ開拓團ノ開拓建設ノ實態實際ニ即シ其ノ圓滑ナル生長發展ヲ圖ルモノトス

其ノ指導概ネ左ノ通トス

(イ)

土地ノ管理配分ニ就テハ國家、團及個人ノ關係及其ノ移行等ヲ適切ニ規制シ營農者ノ土地ニ對スル正常堅實ナル實感ヲ尊重スル

ト共ニ其ノ耕作ノ永代世襲の確保ヲ圖ルモノトス

(ロ)

増税ニ關シテハ開拓民及之ニ伴フ轉住原住民ノ減免更ニ物納主義ノ併用ニ關シ考究シ之ニ關聯シ國家農政目的達成ノ爲ノ義務耕

作制度ニ關シ研究ス

(ハ)

開拓民ノ移住形態ト民族構成ニ關シテハ集團形態ト混住（集合分散）形態トニ區分シ、集團形態ニ就テハ先ツ以テ集團移住共同經營ノ概成ヨリ自給自足經濟確立竝混住集團部落村ノ完成ヲ庶幾シ混住形態ニ就テハ集團部落ノ概成又ハ開拓民個人自立主義ノ確立ヲ目途トス

(ニ)

開拓團ノ行政及經濟組織竝其ノ形態ニ關シテハ團長ヲ中心トスル農村協同體タルニ著意シ厥ニ特殊部落的綺型化ヲ避ケ隨所ニ自然及社會的環境ニ適應シツツ目ヲ其ノ特有ノ國家目的ニ副フ健全ナル發度ヲ遂ケ或ハ内ニ原有民族ヲ包容シ或ハ之ト共存共榮ノ連帶的關聯ヲ結成シ開拓事業ノ圓滑ナル遂行ヲ庶幾シツツ合理的且有機的二滿洲國制度下ニ融合歸一セシムル如ク指導ス

烏之滿洲國制度ニ於テハ集團開拓地ニ關シテハ之ニ即應スル行政機構又ハ經濟機能ヲ整備シ混住開拓農民ニ就テハ集合又ハ分散ヲ原則トシ、廣ク且大量ニ分布セシムルモ之カ爲特殊行政組織等ヲ構成セシムルコトナキヲ主義トシ當該地方關係機構内ニ適宜統合セシムルコトヲ目途トス

尙右機構ノ整備ニ伴ヒ開拓地附近原住民等モ之ヲ抱擁シ得シムル

如ク措置ス

(ホ)

集團及集合開拓農民ノ農業經營ニ關シテハ家族的勤勞主義並部落（組）的協同勤勞主義ヲ目途トシ其ノ形態ニ就テハ所謂自作農ヲ主眼トシ協同營農ヲ加味シ特ニ集團開拓農民ニ就テハ機械營農併用ノ共同經營又ハ必要ナル駐滿人トノ合作等ニ關シ考究ス

尙集團、集合開拓地ニ於ケル經營ニ付テハ全體的共同經營並其ノ分化移行要領及之カ有機的相關關係並經營指導ノ要領ヲ確立ス

混住開拓農民ノ營農形態ハ適地適應主義ニ依リ目立目活ノ方途ヲ講シ成シ得ル限り自作農ヲ設定スルコトニ努ム

右ニ關聯シ各種協同組合、農業金融機構ニ付適切ナル機能ヲ整フルト共ニ農法、農機具、農產加工並副業等ニ付考究ス

(ニ)

開拓農ノ衣食住並生活樣式ニ關シテハ適地適應主義ニ則リ其ノ全一的發展ヲ期スルモノトス

(ト)

移住準備

移住地ノ調査選定並其ノ設定計畫ヲ確立スルト共ニ先遣隊制度開拓農民訓練等ニ付尙一層ノ徹底セル措置ヲ講ス

(七)

朝鮮開拓農民ノ指導經營ニ就テハ全體的計畫ノ下ニ混住形態トシテ集合又ハ分散ヲ主義トシテ輔導安定シ集團開拓農民ハ優秀ナルモ

ノニ付之ヲ行ヒ鮮内ヨリノ移住ヲ適宜統制シ差當リ在滿鮮人ノ安定ヲ第一義トス
右ニ伴フ指導一般ノ要領ハ各其ノ區分ニ應シ前記各項ニ準スルモ其ノ實情ニ鑑ミ適宜統制按配ヲ加ヘ其ノ目的達成ニ遺憾ナカラシムルモノトス

(八)

商、工、鑛其ノ他開拓民

生産力擴充計畫並軍事的建設等ト照應シ日本内地人開拓農民ノ外半曼的日本内地人ノ開拓民（林業、牧畜、漁業等）商、工、鑛業開拓民ノ計畫ヲ樹立シ其ノ實行ヲ促進ス

右特殊開拓民ノ招致ニ付テハ一般農業開拓民トノ關係調整ニ留意ス
特ニ青少年義勇軍ト技術工見習要員トノ募集訓練等ニ付テハ統制運
繁ノ方途ヲ講スルモノトス

(九)

朝鮮人ニ關シテモ必要ニ應シ之ニ準シ處理スルモノトス

開拓民ノ訓練ハ其ノ心身ヲ鍛鍊陶冶シ、特ニ之ニ對シテ日滿不可分ノ關係、滿洲建國ノ精神及滿洲開拓事業ノ本義ヲ鼓吹シ併セテ開拓、建設經營ニ必要ナル技術ヲ授クルヲ主眼トシ其ノ訓練ハ特ニ日本内地開拓農民ノ養成ニ重點ヲ指向スルモノトス
其ノ訓練所ハ日本及滿洲現地ニ設置スルモ開拓民ノ區分ニ應シ其ノ

經營樣式訓練其ノ他ニ關シ適宜考慮ヲ加ヘテ措置シ目的達成ニ遺憾ナカラシムルモノトス

(十)

滿洲國ニ於ケル開拓事業ノ處理機關ハ政府ニ於ケル開拓政策ノ遂行、開拓行政滲透ノ強化、開拓科學ノ向上及協和會機構及運營ノ刷新等ヲ主眼トシ之ニ伴フ滿洲現地ニ於ケル日滿開拓事業ノ連絡機關ノ調整ヲ圖リ進ンテ滿拓、鮮拓會社ノ使命確立ト其ノ綜合化ノ調整ヲ期スルモノトス

五 開拓青年義勇隊

開拓青年義勇隊ハ滿洲ニ於ケル各種開拓民特ニ開拓農民ノ基底トシテ將又優良ナル日本内地人青少年ノ移住ニ依ル國家ノ生成發展就中日滿不可分ノ鞏化ニ資スル爲特ニ重點ヲ指向シ其ノ經營指導ニ關シ概ネ左ノ要領ニ從ヒ方策ヲ確立ス

(一) 管理運營ノ主體ヲ確定ス

訓練所ハ各種別ヲ通シ一體の統制ノ下ニ指導運營セシム、之カ爲滿洲國政府、協和會及日本側關係機關ノ協力合作ニ爲ル強力ナル指導統制機關ヲ現地ニ設ケ其ノ指導經營ノ適切ヲ期スルト共ニ日本側諸機關トノ連絡ニ便ナラシムルモノトス。尙各種訓練所ノ經營ニ付テハ目的、態樣ニ應シ右統制機關直營スルノ外政府地方機關擴拓及鐵道局等ヲシテ之ニ當ラシムルモノトス

(二) 訓練所ノ種別、態樣ヲ確定ス

基礎的訓練施設ト實際的訓練施設トニ分チ後者ハ更ニ左ノ如ク區分ス

- (イ) 集團開拓農民トシテ當該訓練地ニ定著ヲ目標トスルモノ
- (ロ) 訓練終了後他地方ヘ移住セシムルコトヲ目標トスルモノ
- (ハ) 技術的特別訓練ニ適應スル者ハ一般ノ當該施設ニ收容スル如ク

措置ス

(三) 日本ニ於ケル募集訓練ヨリ訓練所及開拓地定業ニ至ル迄脈絡一貫

セル指導精神ヲ保持シ内地訓練、現地各種訓練ヲ實施ス

(四) 青少年義勇隊中各民族ヲ包含シ協同訓練セシムル様工夫ス

(五) 指導者ノ養成訓練ノ統一、指導精神ノ滿州國律國精神ヘノ歸一等

ニ付徹底セシム

(六) 各種訓練ノ訓練項目、方式ヲ確立ス

(七) 訓練所經營ニ要スル經費負擔ノ區分ヲ確定ス

(八) 前各號ノ外訓練所ノ經營ヲ圓滑ニ遂行スル爲必要ナル建設、糧食

衛生其ノ他ニ付更ニ適切ナル措置ヲ講ス

六 開拓民ト協和會トノ關係

開拓民移住及原住民專住輔導ニ關シ民族協和具現上特ニ滿州國獨自ノ

國家機構ノ團體タル協和會活動ヲ促進シ協和會機構等ノ開拓地運營ニ

關シ各開拓民及其ノ様式開拓事業ノ進展等ノ特殊性ニ即應セシム

尙社會生活方面ニ於ケル開拓民ト原住民トノ民族協和實現方策ニ付特

別ナル工夫ヲ考慮スルモノトス

七 開拓事業ニ關スル金融、物資配給等ニ關シテハ其ノ特性ニ應シ全一

的統制ノ下ニ適切ナル方途ヲ講スルモノトス

八 女 性

東亞協同體具現ノ爲人口構成ノ階調的進展ヲ期スル爲花菱、安母等女性ノ積極的進出ニ努ムルモノトス

ル 開拓民ノ教育・宗教・保健衛生其ノ他文化目的達成ノ爲ノ諸般ノ方策ヲ實施シ特ニ開拓民ノ厚生施設竝其ノ指導ニ付滿地濟主等ニ則リ其ノ全一的發展ヲ期ス

一〇 開拓民ノ警防的意義ニ關シテハ開拓民ノ兵役其ノ他兵軍制度ニ付考究スルト共ニ開拓國防備ニ關スル諸施設ヲ充實スル如ク努ムルモノトス

一一 日滿兩國ノ協調連絡ニ關シテハ滿洲開拓民ハ日滿不可分關係ヲ基調トセルニ照シ文化的・知的協調・人々ノ交流・資本的出捐・馬資源及其ノ他ノ物資ノ補給等形而上下ニ百リ協調提攜シ其ノ連絡事項、方法、機關等ニ付兩國間ニ於テ決定ス

一二 日滿兩國並滿洲ニ於ケル各民族間ノ負擔ニ付テハ日滿不可分ノ原則、民族協和ノ精神ニ遵ヒ其ノ形而上下ノ負擔ヲ均衡ナラシムル如クスルモノトス

一三 以上各種事項ヲ調整規建シ其ノ規節ヲ確立スル爲日滿兩國間ニ協定ヲ締結シ尙日滿兩國ニ於テ夫々開拓民ニ關スル重要事項ニ付其ノ規

208
21
調査部長

調査部次長
14.2.1
14.2.2

調査部
14.1.23
14.1.22



調査部長 鐵道總局長 經理部長 渉外係
新東京社經由
關參滿發第一三八號

14.3.7
14.3.7
監察役

生活必需品配給統制要綱ニ關スル件

昭和十四年一月十七日

關東軍參謀長 磯谷廉介

商滿洲鐵道株式會社
總裁 松岡 洋 右 殿

旨趣ノ要綱別紙ノ通決定セラレシニ付之カ實現ニ付協力方配應相成度

調査部次長

經濟調査役

法務調査役

14.1.1
14.1.1
14.1.1

14.2.4
14.2.4
14.2.4

庶務係

業務係

商業係

14.1.1
14.1.1
14.1.1

14.1.23
14.1.23
14.1.23

監察役

總裁室文書課